

東区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体			
東区赤ちゃんの笑顔づくり応援事業		東区役所企画総務課			
事業目的	事業効果	活動指標	R4	R5	R6
東区在住の赤ちゃんと保護者に対して、絵本のプレゼントと読み聞かせ、動画配信を行い、保護者が子育ての喜びを感じられる機会を提供することで、子育てしやすいまちをめざす。	<ul style="list-style-type: none"> ・親子の楽しいひとときの共有 ・赤ちゃんの豊かな情緒形成 ・子育てを支援する東区のイメージ向上 	①絵本受領率	94.0%	97.2%	95.5%
		②絵本を受け取った人のうち、読み聞かせに参加した人の率	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止		52.5%
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性		
○	「人・世代がつながる住み続けたいまち」の実現に向け、区全体で子育てを応援する取組として発信し認知拡大を図る。	○	東図書館や地域の子育てサークル等における読み聞かせの経験が豊富なボランティアの方々との協働により、効果的に事業を実施している。	○	4か月児健診という事業対象者がほぼ確実に参加する機会に、絵本の読み聞かせの体験を併せて行うことで、保護者にとって参加しやすく、印象に残りやすい事業となっている。また、区役所1階ロビーにおいて適度に区切った空間で実施することで、事業対象者の目に留まりやすく、また区役所来庁者にも子育て支援のイメージが共有される。
○	4か月児健診という事業対象者がほぼ確実に参加する機会に、絵本の読み聞かせの体験を併せて行うことで、保護者にとって参加しやすく、印象に残りやすい事業となっている。また、区役所1階ロビーにおいて適度に区切った空間で実施することで、事業対象者の目に留まりやすく、また区役所来庁者にも子育て支援のイメージが共有される。	○	4か月児健診という事業対象者がほぼ確実に参加する機会に、絵本の読み聞かせの体験を併せて行うことで、保護者にとって参加しやすく、印象に残りやすい事業となっている。また、区役所1階ロビーにおいて適度に区切った空間で実施することで、事業対象者の目に留まりやすく、また区役所来庁者にも子育て支援のイメージが共有される。	○	4か月児健診という事業対象者がほぼ確実に参加する機会に事業を実施することで、事業対象者に確実にリーチすると共に、健診案内に事業案内を同封する等、効率的に事業を実施できている。
⑤自立発展性	総合評価				
—	4か月児健診との連動や庁舎利用の観点から、現時点では行政主導で実施すべき事業である。	○	東保健センター、子育て支援課、東図書館等と連携し、場所の提供や対象者への案内等役割を分担することで、効率的に事業を実施することができている。また、東保健センターから健診の案内の送付時に本事業のお知らせを同封し、多くの親子に絵本を配付することができた。		
今後の方向性(課題、改善提案等)					
拡充 継続 見直し 廃止	読み聞かせを通じた赤ちゃんとのふれあいは、親子が心を通わせ絆を深めたり、赤ちゃんの豊かな情緒形成や保護者の子育ての喜びを感じるために必要なものである。安心して参加できる環境を作り、東図書館やボランティアと協力しながら保護者への声掛けを行うことで、読み聞かせ参加率の向上を図る。また、来年度からは1歳6か月児健診でアンケートを実施する。				